Hello,Dreams. Hello,Lending.

FinTechを活用した
新しいレンディングビジネスの創出

株式会社みずほフィナンシャルグループ
取締役　執行役社長　グループCEO

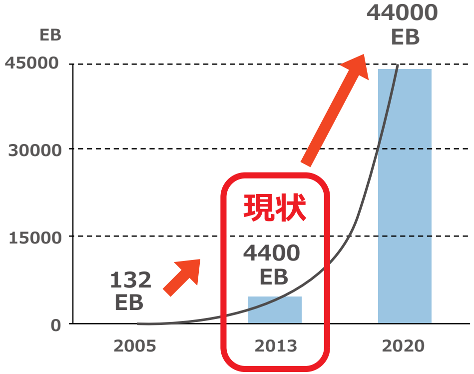
佐藤　康博

テクノロジーの劇的な変化

データ量の増加

■全世界で、2年毎に倍増
■センサーやSNS等からの取込み

＜世界のデータ量＞



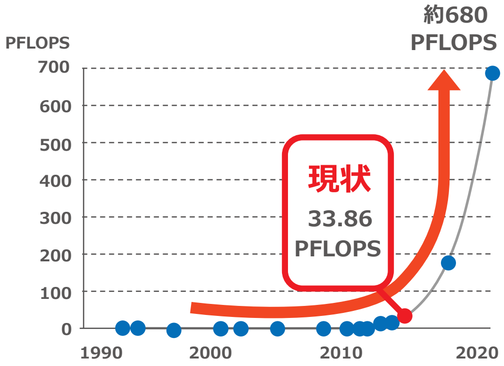
※EB（エクサバイト）＝ 10^{18}B

出所：「DCI The Digital Universe of Opportunrites」より経産省作成

処理性能の向上

■ハードウェア処理能力は指数関数的に進化
■短時間で大量データを分析

＜最先端のスパコンの演算速度＞



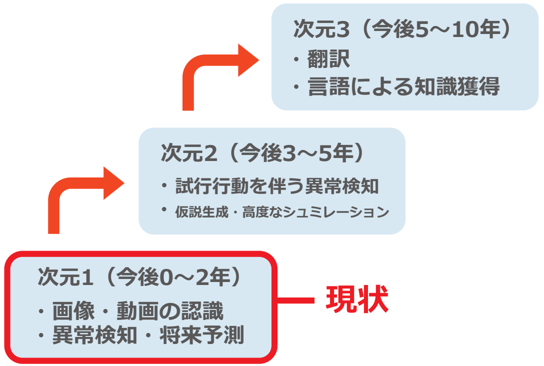
※PFLOPS＝演算速度の指標

将来予想は、18か月ごとに性能が倍になるもとして算出
出所：TOP500.org「TOP500 list」より経産省作成

AIの非連続進化

■ディープラーニングの技術発展により、
AIで実現出来ることが非連続的に増加

＜AIの技術的発展の見通し＞

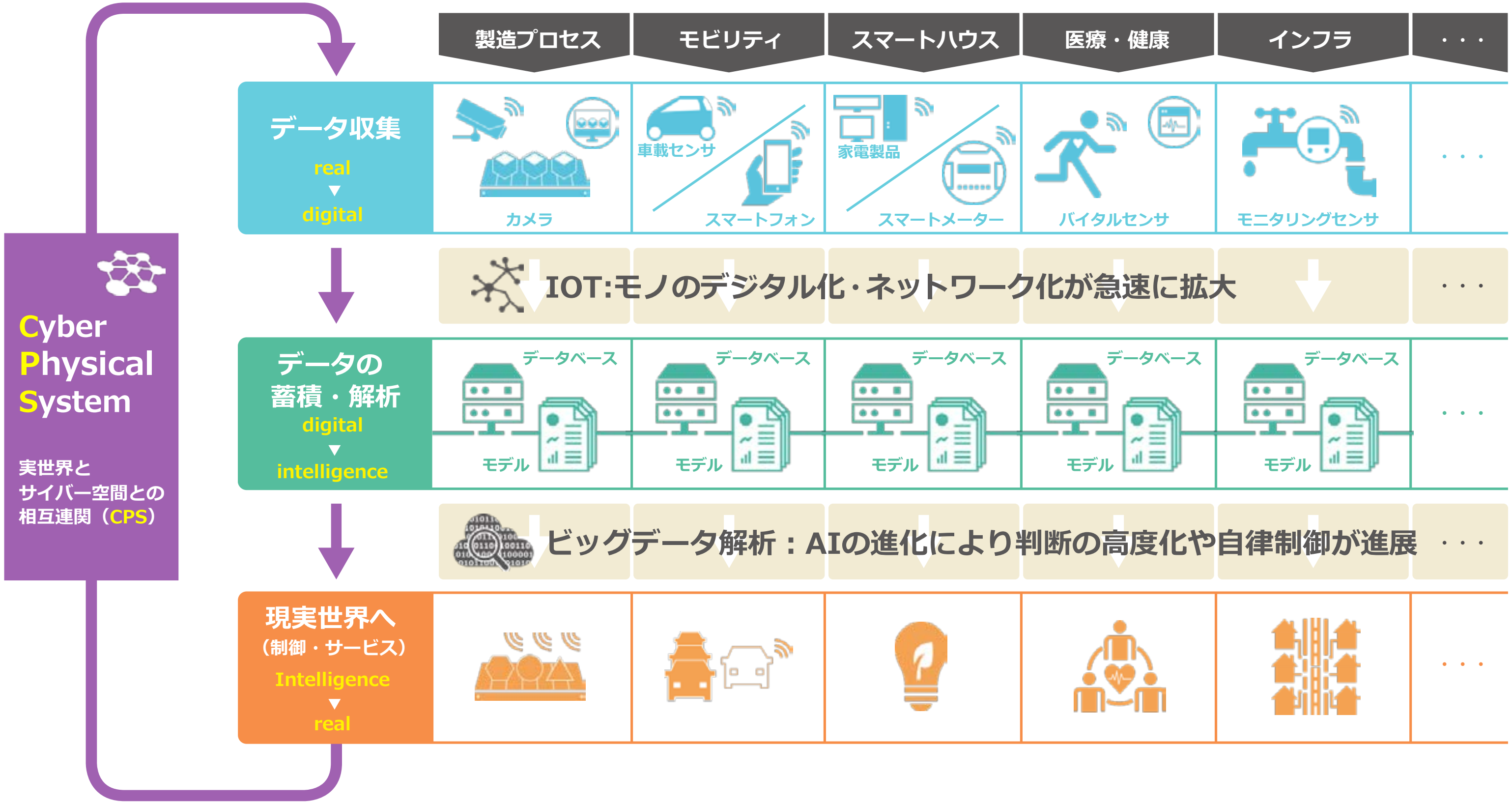


出所：東京大学・准教授資料を基に経産省作成

＊ムーアの法則：大規模集積回路の性能は、長期的傾向として1.5年毎に2倍になるとした法則

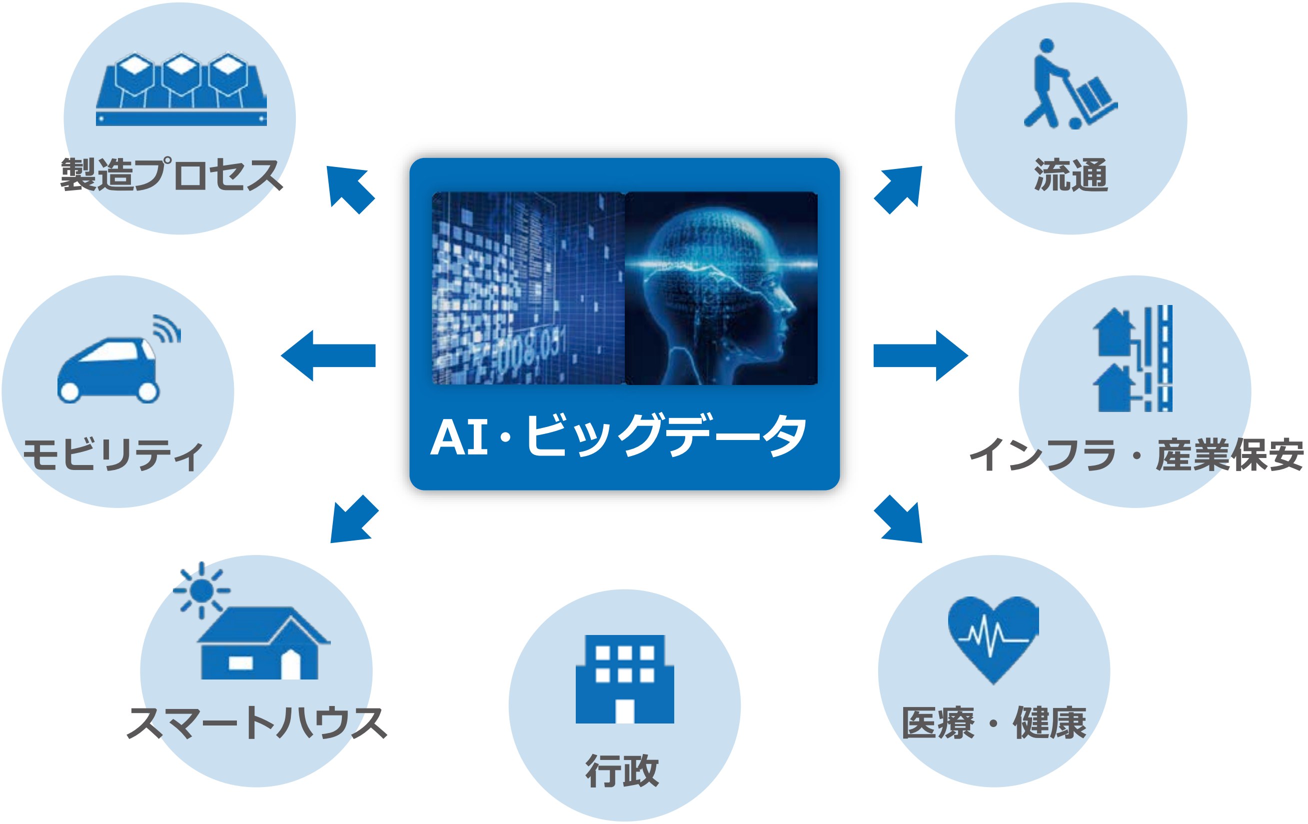
（出所）2015年5月　日本の「稼ぐ力」創出研究会　資料を加工

産業構造の転換～幅広い分野での変革～



（出所）2015年5月　産業構造審議会資料を加工

社会的問題の解決～AI・ビッグデータ～



（出所）2014年12月　日本の「稼ぐ力」創出研究会資料を基に作成

日本の金融機関を取り巻く環境～FinTech～

金融界への波及

ゲームチェンジの可能性

競争環境の変化

- FinTech企業による**新規参入、代替サービス**の登場
- **アンバンドリング化**の進展

伝統的な銀行業務

決済	資産管理	貸出	資産運用	調達	送金
モバイルウォレット	ＰＦＭ*	レンディング	ロボアドバイザー	クラウドファンディング	Ｐ２Ｐ送金

アンバンドリング化

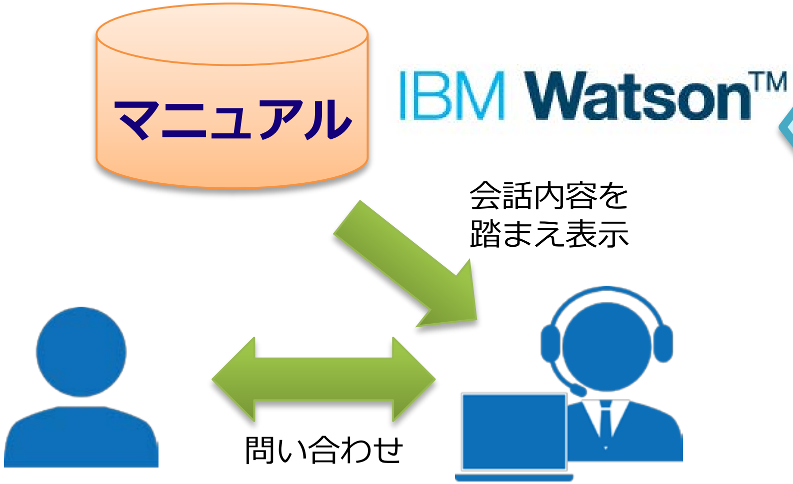
＊ Personal Financial Management

〈みずほ〉としてどう取り組んでいくのか？

〈みずほ〉FinTechへの取り組み

① チャネル対応 <コールセンター>

**人工知能による
コールセンターのオペレータ支援**

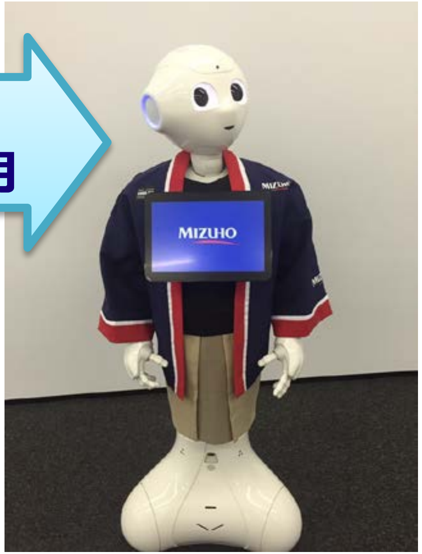


2015年2月導入 **邦銀初**

① チャネル対応 <店頭>

**人型ロボットPepperによる
店舗での接客**

**連動
2016年5月**



2015年7月導入 **邦銀初**

〈みずほ〉FinTechへの取り組み

② 資産管理／運用

資産運用アドバイザリーサービス「SMART FOLIO」

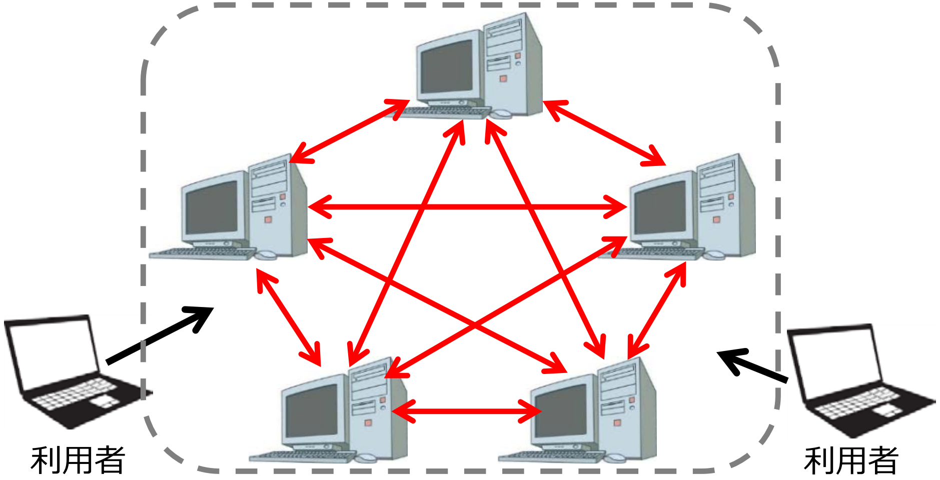
プロが実践する低コストな投資プランを〈みずほ〉の資産運用ロボが無料でご提案

2015年10月導入　邦銀初

③ 送金／決済

ブロックチェーン活用した国際証券取引の決済プロセス効率化

MIZUHO　FUJITSU



2016年2月実施　実証実験

〈みずほ〉FinTechへの取り組み

～先駆的な取組を順次展開～

1	チャネル対応	Watson 2015年2月導入 / Pepper 2015年7月導入
2	資産管理／運用	ロボアドバイザー 2015年10月導入
3	送金／決済	ブロックチェーン実証実験 2016年2月～順次実施
4	レンディング	本日発表

従来とは全く異なるサービスで
個人ローンの概念を変革したい

▶ FinTech Lending

FinTech Lending

新しいブランドを創造

本事業の目指す姿

一生懸命人生を頑張る人の
夢の実現を応援

例えば…

○海外に留学し、MBAを取得したい

○大好きな音楽でプロを目指したい

○子どもにもっといい教育を受けさせたい

○ずっとあこがれていたあの国に旅行したい

国内初の本格FinTechレンディング

両社のビッグデータ・AIを活用

Finance

MIZUHO

個人顧客
2,400万人

金融
スペシャリスト

Technology

SoftBank

累計契約数
4,300万契約※

AIノウハウ

※移動通信サービス全体

MIZUHO　SoftBank

50%　50%

↓　↓

FinTech JV
設立合意

JVの基本方針①

両社強みの融合

JVの基本方針②

新ブランド

MIZUHO　SoftBank

JVの基本方針③

ローコスト

店舗なし・人員やインフラは最小限

JVの基本方針④

強固な
コーポレートガバナンス

JV概要

連結持分方針	㈱みずほ銀行連結
資　本　金	50億円（予定）（㈱みずほ銀行50%・ソフトバンク㈱50%）
設　　　立	2016年11月予定
事 業 開 始	2017年前半
目　　　標	日本No.1のレンディング企業

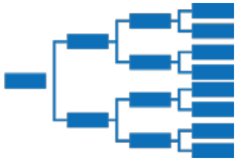
独自の審査モデル

現状

・外部個人信用情報重視

・基本的な属性情報中心

従来型審査モデル



FinTech Lending

ビッグデータ

・**両社取引情報を融合** ※お客さまの許諾に基づくデータ利用

・**基本属性に加え思考・行動パターン等を活用**

＋

AI

無数のパターンのモデルを合成

審査応諾範囲の拡大

従来の応諾範囲

本事業の応諾範囲

優良・健全顧客層の拡大

国内初

スコア・レンディング

- 専用アプリによるスマホ完結
- スコア・借入条件がいつでも確認できる
- お客さまの情報入力でスコアアップ

※画面はイメージです

お客さまへの貢献

1　審査応諾範囲の拡大

2　競争力のある金利水準の実現

3　いつでもどこでもスマホで便利

さらなる進化のスタート地点

〈みずほ〉の戦略：ビッグデータとAIを活用した新たなプラットフォームビジネスを創出

「プラットフォーム」・「スマホフィナンシャル」

Technology 最強のパートナー

SoftBank

SoftBank

ソフトバンクグループ株式会社
代表取締役社長

孫　正義

ソフトバンクの強み

Technology ＋ **Investment**

Technology

FinTechに必要な最先端テクノロジー

スマホ

ビッグデータ

AI

ビッグデータとAIを活用した独自スコアリング

SoftBank 通信

MIZUHO 金融

SNS他

個人属性

ビッグデータ
（クラウド）

AI
（モデル/スコアリング）

※お客様の許諾に基づくデータ利用

※画面はイメージです

ソフトバンクのAI実績

SoftBank Brain

業務オペレーションをAIで効率化

HONDA
The Power of Dreams

感情AIの共同研究

cybereason

サイバー攻撃をAIで検知/除去

IBM Watson

コグニティブ・コンピューティングの共同推進

ソフトバンクの強み

Technology ＋ Investment

Investment

多数のFinTech企業への投資実績

Alibaba Group

SoFi

支付宝 ALIPAY

Kabbage

One Tap BUY

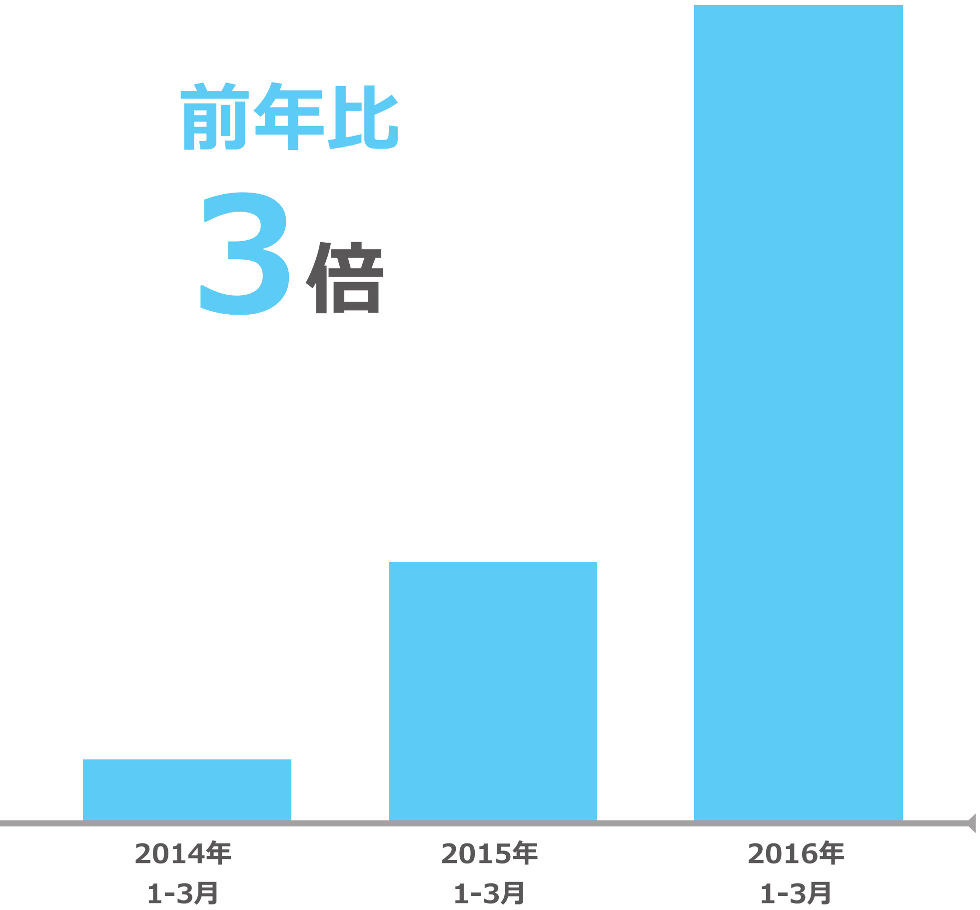
SoftBank Payment Service

FinTechレンディングの勝ち企業

米国で最大級のオンライン融資サービス

ソフトバンクグループ主導で総額10億米ドルを出資(2015年)

貸付実績



フィンテック
先進企業

SoFiの特徴

独自審査・競争力のある金利・低い貸倒れ率
ライフステージに合わせた継続サポート

- 学資ローン借換え
- 住宅ローン
- 個人ローン
- 資産運用

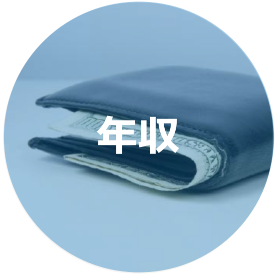
SoFi

キャリア支援　SoFiコミュニティ　起業支援

レンディングビジネスを日本に

従来のモデル

従来の与信審査



▼

不十分な評価

高い金利

少ない融資枠

これからのモデル

独自スコアリングモデル

▼

正当な評価

低い金利

充分な融資枠

一人ひとりの夢と目標をサポート